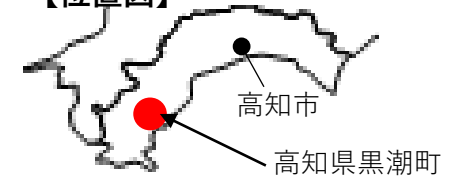


トレーニングハウスで模擬経営研修を実施！

- 黒潮町は温暖な気候を活かして、施設野菜、花卉、水稻などを中心に農業生産を行っている。
- (一社)黒潮町農業公社では、就農希望の研修生に3年間の施設キュウリの農業研修を実施。3年目は、トレーニングハウスで専任指導員から指導を受けながら自らが栽培管理、経営管理を行う、より実践的な模擬経営研修を実施することで、スムーズな自立と計画的な就農が可能となった。
- 黒潮町では、効率的な農業を行うためほ場整備に取り組み、担い手への農地集積を進めている。

【位置図】



取組前

- 研修生は、就農準備資金等を活用し、専任指導員の指導に従い研修。
- 研修終了後は自ら農地を確保し、県の補助事業等を活用して園芸用ハウスを整備。

【課題】

- ハウス価格高騰により、初期投資が負担となっており、研修希望者が減少
- 活用できる中古ハウスが不足
- 新規就農者が利用できる優良農地が不足

取組内容

- 専任指導員から指導を受けながら、自らが栽培管理、経営管理を行うより実践的な模擬経営研修を行うトレーニングハウスを整備。
- 研修生は3年目にトレーニングハウスで模擬経営研修を受講。



取組後(成果)

- 研修生の確保(1名)
- 独立自営前に専任指導員のサポートを受けながら模擬経営研修を行うため、独立直後の不安を払拭できる。
- 研修終了後は、そのままの圃場で営農を開始することで、スムーズに独立自営へと移行でき、早期の経営安定・定着につながる。

【研修の流れ】

- (1・2年目) 基礎・実践研修
- (3年目) 模擬経営研修
- (4年目以降) 同ハウスで独立自営

【誘致体制】

- (一社)黒潮町農業公社
新規就農希望者の研修を実施するとともに、トレーニングハウスを整備することで、新規就農者の定着を促進し産地の維持拡大を目指す。
- 高知県
幡多農業振興センターを中心に、専門的な知見から新規就農者の指導を支援。
- 黒潮町・黒潮町農業委員会
就農準備資金・経営開始資金等を活用して、研修生の就農準備や農地確保、生活に関する支援等を行い、地域農業力の維持、向上を図る。
- J A 高知県
幡東営農センターを中心に研修生及び新規就農者の技術・経営指導、販路確保を行うとともに、生産部会を中心に指導育成を行うことで、農業者間の相互研鑽を図る。
- 黒潮町担い手育成総合支援協議会
構成する支援機関同士で新規就農者の情報共有を行い、就農支援を実施。また、研修受入機関として研修カリキュラムに添った研修先への派遣を行う。
- (公財)高知県農業公社
農地中間管理機構として、新規就農者に農地をあっせんする。

新規就農者や研修生の声

定植後、数か月経ちましたが、失敗と改善を繰り返しています。最新設備を使って研修できるので、大変ありがたい！

新規就農者誘致環境整備事業 活用年度：令和7年度

【問合せ先】黒潮町 農業振興課 農業振興係

TEL：0880-43-1888

E-mail：nougyoushinko@town.kuroshio.lg.jp